

育てよう一人ひとりの人権意識

差別をなくす市民集会

「差別をなくす強調月間」の一環として実施している「差別をなくす市民集会」は今年で35回目を数え、7月8日に市民会館で開催し、約400人の市民が参加しました。

集会では、フリーアナウンサーとして活躍中の植草貞夫さんを招いて、「私の前を通り過ぎたスポーツ選手の光と影」と題して、スポーツアナウンサー時代に経験した数々のできごとを中心とした記念講演があり、名高いスポーツ選手たちの素顔が紹介されました。

また玄関ホールでは、小・中学校児童生徒の人権啓発ポスターや標語の展示に加え、今年は特に、男女共同参画のパネル展示も同時に行い、人権意識の高揚と人権尊重の精神を社会意識とした差別のないまちづくりを呼びかけました。



講演する植草貞夫さん

万が一に備えて

五條市防災訓練

五條市防災講演会



阪神大震災について語る谷川三郎氏



図上訓練

五條市防災訓練が7月1日市役所などで行われ、市職員、自治会関係者が参加し、いつ起こるかわからない災害に備えて訓練に臨みました。

今回の訓練は紀伊半島沖を震源とする大規模な地震が発生したとの想定で、職員参集、災害対策本部設置・運用、情報伝達の訓練が市役所および市内全域の防災拠点施設で行われたほか、今回初めて市内全自治会合同の自主防災組織と市職員による図上訓練が行われ、各地区の危険箇所などをチェックしました。

また、五條小学校講堂では防災講演会が行われ、講師に元芦屋市建設部長で神戸市「人と防災未来センター」の語り部、谷川三郎氏を招き、市職員としての阪神大震災の被災者対応に携わった経験と教訓について講演がありました。